



Notes Consortium



ノーツコンソーシアム FESTA 2023

進化を続ける「DXプラットフォーム for Dominoファミリー」

Notes Consortium

2022年度DX推進委員会活動報告

AWSでデモ環境を自動構築する

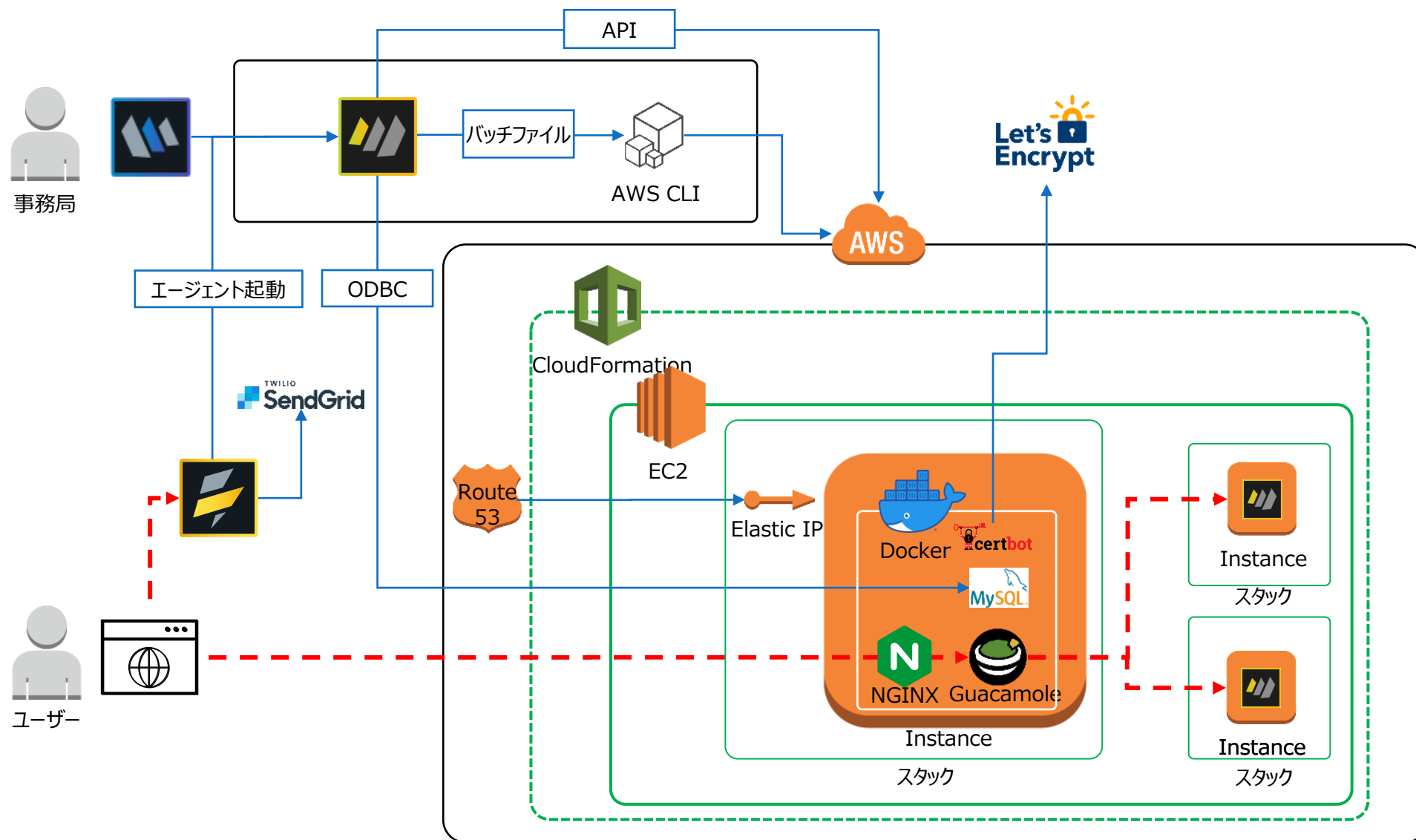
アジェンダ

- デモ環境自動構築の概略
- デモ
- 今後の展望

AWSでデモ環境を自動構築するってつまりどういうこと？

デモ環境自動構築の概略

システム全体構成図



デモ環境自動構築の概略

1. フロントエンド

- Domino Leap (旧Domino Volt) アプリケーション
 - 利用者が利用したい環境情報を入力
 - Notes DBの情報を元に現在の構築状況を表示
 - Notes DBからの情報を受けてログイン情報を出力

2. バックエンド (システムの中核)

- Notes DB
 - Domino Leapからの依頼を受けてAWS CLIを実行する
 - ✓ AWS上にDominoサーバーのインスタンスを含んだEC2などを構成するためのCloudFormationを生成
 - ✓ AWSの構築状況の把握 (ステータスチェック)

デモ環境自動生成依頼

DEMO



サービス拡充を目指しています

今後の展望

今後の展望

- ベンダー製アプリのデモ環境
 - AMIを用意することで様々な環境を用意できる
 - 期間限定でアプリのデモを体験してもらえる
- ユーザーアプリのバージョンアップ検証用
 - 自社で利用しているNotesアプリケーションがバージョンアップできるかどうかの試験環境として利用